

作品名「時」

この一年で 全てが白紙に戻る。

これまで築いてきた交友関係

せつかく覚えた生活時間

友達と歩いていた登下校の道

全部が全部 強制的に白紙に戻される。

こっちの言い分なんて聞いてはくれない。

時はどんどん過ぎていく。

私たちのことなんてどうでもいいかのように。

でも新しい環境が「最高の場所になるかも」

という期待で

胸をいっばいにさせて時の流れとともにすごしている人もいるだろう。

または 今のままがいいという人もいるだろう。

人それぞれによって考え方は違う。

でも刻一刻と進んでいく時とともに私たちも進んで行かなくてはならない。

だから 誰もが新しいところに旅立つ時は

ワクワクしながらその時を待ちわびている。

胸を大きく膨らませながら。

新しい気持ちに切り替えて

新しい希望を抱いて

私たちは時と共に歩んで行くのだ。